

# 「田舎暮らしのことはじめ」

「田舎暮らし」をはじめるまえに見直そう自分のこと、家族のこと。  
そこからあたらしい「生活」の「イメージ」がみえてきます。  
まずはこの「田舎暮らしのことはじめ」をご家族でよく話し合って  
記入して下さい。  
それでは楽しい「田舎暮らし」をはじめましょう！

## ■ わたしのこと

## 現在お住いの住所

## 連絡先

ご自宅 ( ) —  
携 帯 ( ) —  
メールアドレス \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

## ■ 家族のこと

## 家族構成

	氏名	年齢	職業・学年	趣味
わたし				

## ペット

有 ・ 無 ※○で囲んで下さい

種類 ( )

## 田舎暮らしで「何をしたいか？」を考えよう！

Q1. 趣味はありますか？

ある ・ ない

Q2. 「ある」と答えた方、その内容を具体的に書いて下さい。

---

Q3. 「ない」と答えた方、日常の暮らしで何をしている時が一番幸せと感じますか？

---

## どんな「田舎暮らしをしたいのか？」を考えよう！

Q4. 田舎暮らしの形態は以下のうちどれを考えていますか？

移住 ・ 二地域居住 ・ 別荘

Q5. 物件形態は以下のうちどれを考えていますか？

賃貸 ・ 中古物件 ・ 新築 ・ その他

Q6. 暮らしたい地域はありますか？

---

## 移住先と現在の暮らしとの関わりを考えよう！

Q7. 現在の住まいは今後どうしますか？

( 賃 貸 ) 解約 ・ 継続

( 持ち家 ) 売却 ・ 存続 ・ 賃貸しする ( 戸建 ・ マンション )

Q8. 現在の住まいをそのまま残す場合の使用頻度はどのくらいですか？

・ 平日は現在の住まいに住み、週末のみ田舎暮らし

・ 週1～2回は、現在の住まいに戻る

・ 月1～2回は、現在の住まいに戻る

・ たまに戻るくらい

・ その他 ( )

Q9. 現在の住まいとの行き来する交通手段は？

電車 ・ 自動車 ・ バス ・ 飛行機 ・ その他 ( )

Q10. 1回の往復にかかる交通費は？年間どのくらいかかる？

往復 ( ) 円 x ( ) 回/月 x 12ヶ月 = ( ) 円

Q11. 移住することによりご家族・親戚との関係での問題点？※自由記入

---

---

---

### 移住にかかるお金のことを考えよう！

Q12. 移住にかけられる予算はいくらですか？

自己資金	_____	万円
融 資	_____	万円
そ の 他	_____	万円
総 予 算	_____	万円

Q13. 移住後の生活資金の確保はできてますか？

現在の仕事の継続 ・ 預貯金 ・ 不労所得 ・ 再就職 ・ 企業  
その他 ( )

**移住後の生活にかかるお金のことを考えよう！**

Q14. 一ヶ月の生活費の比較をしてみよう？

	現在の生活	移住後の生活
家賃（ローン等）		
駐車場代		
電気代		
ガス代		
上下水道代		
固定電話・インターネット		
携帯・モバイル		
学業費等		
食費・日用品		
交通費（ガソリン代・電車賃）		
交際費		
集落費		
保険料		
税金・年金保険		
合計		

**いよいよ物件探し！以下の点に注意しよう！**

Q15. 土地へのアクセス路は確保できているか？

普通自動車で可 ・ 軽自動車なら可 ・ 自動車では難しい（徒歩のみ）

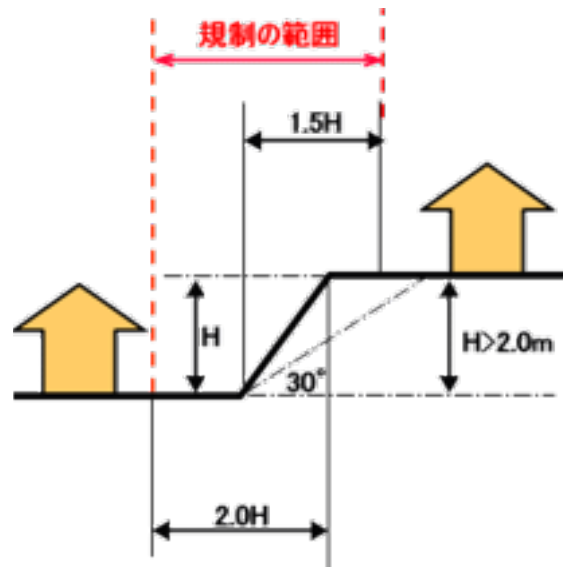


※別途駐車場を確保の必要 有 ・ 無

Q16. 崖・擁壁などの高さは2 m以下か？

2 m以上 ・ 2 m以下 ・ ない

※ 2 m以上の場合は右の図の「規制範囲」に入っている場合は建築不可の可能性があるので専門家に相談しよう！



Q16. 周辺の状況で気になる点はないか？

道路 ・ 河川 ・ 竹藪 ・ 廃屋 ・ 水はけ ・ 日当たり

その他 ( )

Q17. 眺望、近隣環境で気になる点はないか？

窓から見える景色 ・ 周りからの視線 ・ 音 ・ 臭い

その他 ( )

Q18. 法的要件で気になる点はないか？

境界 ・ 接道 ・ 用途 ・ 建蔽率 ・ 容積率 ・ 排水 ・ 浄化槽 ・ 条例

その他 ( )

Q19. リフォームの必要性はあるか？

ある ・ ない

Q20. リフォームの必要がある場合どのくらいの費用がかかりそうか？

購入費（                      ）万円 + 約（                      ）万円 < 移住予算

## 具体的に物件をチェックしてみよう！

### 【地盤状況】

- 新しい造成地で盛土である
- 敷地内で盛土と切土が混在している
- 崖地の崖のそば
- 昔田畑だった場所である
- 坂を下りきった低地、または水路、川、池、沼がそばにある
- 敷地周囲の擁壁や塀にひび割れ、傾きが見られる
- 敷地周辺の道に亀裂や陥没の跡がある
- 電柱が斜めになっているところがある

### 【耐震性】

- 1981年（昭和56年）6月1日以前に建てられた建物である
- 2000年（平成12年）6月1日以前に建てられた建物である
- 基礎、外壁、内壁などに大きなヒビがある
- 基礎が連続したコンクリート製ではない
- 床が傾斜していてビー玉をおくと転がる
- 玄関や室内扉、窓のたてつけが悪い
- 雨漏りの跡がある
- 床下にシロアリの被害がある
- 屋根が重い瓦でできている
- 建物の平面形状が複雑でデコボコしている
- 2階が1階より出っ張っている
- 建物の四隅に柱や壁がない
- 1階の間口が狭く、間口いっぱい駐車場などの大きな開口部がある
- 室内に大きな吹抜けがある
- 増改築を繰り返した跡がある

### 【結露・カビ】

- サッシや壁に結露の跡がある
- 水回りや押し入れ、クローゼット、家具の裏面の壁にカビの跡がある
- カビ臭い
- キッチン、浴室、トイレに換気扇がついていない



**【防犯性】**

- 周辺に落書きやゴミ、自転車が放置されたままの場所がある
- 敷地の周辺は高い垣根や塀で囲まれていて見通しが悪い
- 門扉、フェンスなどがなく、敷地内に安易に誰でも入れる
- 足がかりがあり容易に近づける窓がある
- 玄関の鍵は一つしかない
- 窓に面格子やシャッターがついていない

**【周りの環境】**

- 幹線道路に面して居室がある
- 近くに公園がある
- 室内にいても外部の車の音や人の話し声が聞こえてくる
- ペットの鳴き声などが聞こえる
- 2階の音の下階に響きやすい
- トイレで水を流す音が他の部屋に聞こえる

**【バリアフリー】**

- 前面道路から玄関まで階段がある
- 屋内、屋外にある階段の踏み面が狭い、勾配が急である
- 階段に手すりがついていない
- 室内に段差がある
- 廊下幅が狭い（車イスが通らない）
- 室内で暗い部分がある（段差が見えなくてつまづく）
- 玄関、バルコニー、浴室など床段差がある部分に手すりがついていない

**【耐久性】**

- 住宅のメンテナンスが行われていない
- メンテナンス・リフォーム履歴が残っていない
- 床下などに点検口がついておらず、設備配管類の点検・清掃・交換がしにくい
- 住宅の耐用年数（木造なら25年程度）と住みたい期間に隔たりがある